

海洋開発分野の競争力強化及び付加価値ビジネスに向けた取組

別紙2

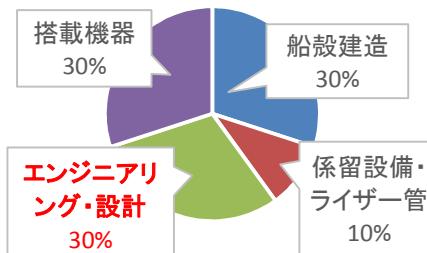
○海洋開発分野でユーザーとなる石油会社・エンジニアリング会社がコスト削減等を進める中、これらのユーザーのニーズに対応し、海洋開発分野の市場獲得と付加価値ビジネスの実現を果たすため、パッケージ化や低コスト化に貢献する製品等を技術力を結集して開発する取り組みを支援する。(1／2補助)

背景



浮体式石油生産貯蔵
積出設備(FPSO)の価格
海洋開発産業概論第1版より
1,000億円超
(大型タンカーは100億円程度)

FPSOの費用内訳



- 海洋開発分野は**今後の成長市場**
- 海洋開発分野では**多くの船舶が用いられる**ため、海事産業にとって重要
- 1隻当たりの**受注金額**やそれに占める**設計費の割合が高く**、技術力に優れる企業にとっては魅力的。
- 現状、我が国の関与は**限定的**。

エンジニアリング等の付加価値の高いビジネスにつながる技術を身につけ、ビジネス拡大を図ることが重要

パッケージ化、低コスト化に貢献する製品等の製品化に向けた技術開発を支援(補助率1／2)

ユーザーニーズ例



コスト低減
省エネ型支援船



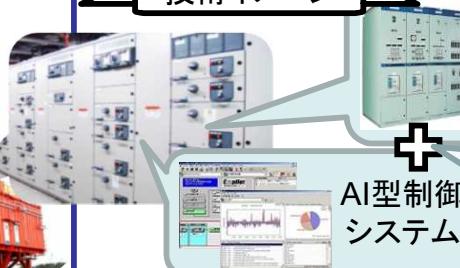
コスト低減
窓口一元化
電気系統の統合制御設備

支援の枠組み

ニーズに対応し、付加価値を
つけるための技術開発

実績不足を補うための
実証試験

技術イメージ



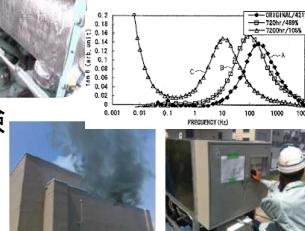
超高電圧用
コンパクト
配電盤
統合・全体
最適化・コン
パクト設計

AI型制御
システム

注:上記はイメージであり、実際の支援対象事業とは関係ありません。



実船試験



負荷試験・加速劣化試験

- ニーズへの対応を通じた
エンジニアリング力向上
- 付加価値向上による新し
いビジネスモデルの確立

先行する企業の存在する市場に
食い込み、存在感を発揮

成功事例の創出・積み重
ねと共有による海事産業
全体への波及

エンジニアリング力・マネジメント能力の向上、製品の付加価値向上 等

我が国海事産業の海洋開発分野における競争力強化及び産業構造の変革